

製造業の みなさま

ものづくり連携支援

(平成25年度予算 ものづくり中小企業連携支援事業)

①国から委託事業を受託することができます。委託上限額4,500万円

「中小ものづくり高度化法」の計画認定を受けた特定ものづくり基盤技術(鋳造、鍛造、切削加工、めっき等)の高度化に資する研究開発を実施する共同体の取組を支援します。(戦略的基盤技術高度化支援事業=サポイン)

②技術流出防止や模倣品対策を目指す試作開発・販路開拓を支援します。

中小企業・小規模事業者等を含む共同体が対象です。補助上限額は単年度2000万円(補助率2/3)になります。(グローバル技術連携支援事業=グローバル)

③産学連携体が行う試作品開発等を支援します。補助額300万～3,000万円

中小企業等と大学・高専とで構成される産学連携体が対象です。試作品の開発等に係る機器設備費、労務費、共同研究費等の一部を補助します(補助率2/3)。(地域中小企業イノベーション創出補助事業=地域イノベ)

▼ 以下のような、積極的な取り組みに使える支援です ▼

①研究開発

例)金属プレス加工
高温での加工や複数のプレス工程が必要な電気自動車用電池ケースの製造を従来工法から改良し、製造工程やコストの大幅な削減を目指す研究開発を行いたい。

- 工程数の半減に成功。
- 焼鈍工程の省略



電気自動車用蓄電池ケース

②模倣品対策・販路開拓

例)後継者がなく、廃業する中小企業が多いが、小さな町工場でも、力を結集してイノベーションを実現したい。そんな夢を深海に託した世界初の深海シャトルビークル開発プロジェクト。



深海シャトルビークル「江戸っ子1号」

③試作品の開発・評価

例)高ガスバリア性フィルム封止材料を用いたフレキシブル有機EL照明の開発を、大学および公的研究機関が有する高い技術を活用して行いたい。



有機EL照明パネル

ちいさな企業
の声発!



浜野慶一さん

下請け企業からの脱却を目指した深海探査船「江戸っ子1号プロジェクト」が、グローバル技術連携支援で発足できました。プロジェクトの進捗に伴い、若手社員だけでなく社長も育ち、各社の社風・文化は確実に変わり始めています。(株式会社浜野製作所 代表取締役)